

2020年

保津川下り乗船場
すぐ横!!

明智光秀の生涯 P R、京都スタジアム内に「大河ドラマ館」開設へ



(ドラマ館 イメージ図)

本能寺の変



出陣地 京都・亀岡



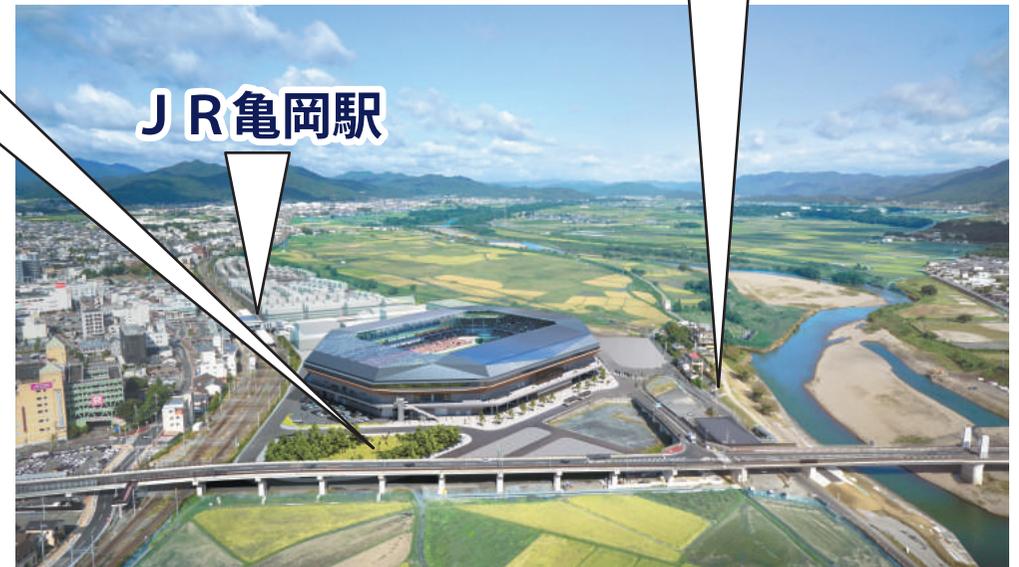
(保津川下り乗船場)

2020年に放映されるNHK大河ドラマ「麒麟(きりん)がくる」の主人公、明智光秀の生涯を紹介する大河ドラマ館が亀岡駅北側(京都府亀岡市追分町)で建設中の京都スタジアム内に2020年春までにオープンし、21年1月まで開設することが決定。

スタジアム内の商業エリア約千平方メートルを府から借り、うち約500平方メートルを同館とする。NHK関連会社への設置委託費など1億3200万円は市が負担し、約50万人の入場客を見込む。

市光秀大河推進課は「保津川下りやトロッコ列車とセットにした観光ツアーも作りやすい。スタジアムのアピールにもなる」と期待する。

(2018年 12月19日 京都新聞記事より)



JR 亀岡駅